

2014年5月重点目標 タイツウ運輸

2時間走行したら、15分休憩

荷台からの転落注意

過去年間(平成21年～25年) 5月に発生した交通死亡事故の主な特徴

- 上旬～中旬 正面衝突事故と車両単独事故
- 中旬～下旬 歩行者事故

- 運転前には、十分な休養
- 長時間運転する時は、2時間おきに15分休憩、居眠り運転を防止
- カーブの手前では十分減速、安全な速度で運転
- 無理な追い越しは絶対にやめる
- 交差点は危険地帯、歩行者・自転車に注意し、安全確認をしっかりと行う

中間点呼時のドライバーの状況把握

事故は、ドライバーのイライラ・あせりなど感情が原因、ドライバーへの気遣いを忘れずに

ドライバーへの運行指示を事前に行う

先を予測できる作業指示により、ドライバーのストレスを減らす